

目 次

第 44 回大会 研究報告要旨

自由論題

『法の精神』における〈気品 politesse〉
—— 自己愛と社交性 ——

増 田 都 希 1

シイエスの社会技術論

長谷川 拓 彌 2

レクチャー・コンサート

バッハの舞曲を巡る
—— その歴史的文化的背景と実践 ——

3

共通論題

ルソーという問い：感覚の論理、真理の政治
—— 内と外をつなぐもの ——

佐 藤 淳 二 5

感じることと伝えること

菅 原 百合絵 7

懐疑の回帰
—— 『道徳書簡』後半をどう読むか ——

飯 田 賢 穂 8

助任司祭の共同体

淵 田 仁 9

孤独な夢想者の散歩
—— あるユダヤ人哲学者が見たルソー ——

布 施 哲 10

孤独のアノマリー
—— ルソー／真理／政治 ——

佐 藤 淳 二 11

論文

- ルソーの政治思想における監察の理念と実践 関口 佐紀 12
- 18世紀ウィーン宮廷貴族と「昇進コース」：
廷臣ヨハン＝ヨーゼフ・ケーフェンヒュラーの栄達観 山下 泰生 27
- 機械と作為
—— ロジェ・ド・ピールの絵画論とその影響をめぐって —— 村山 雄紀 42
- 悪の透明化
18世紀ドイツ語圏人間学的言説における認識的障害と不幸の文芸 大林 侑平 59

特集

- 特別対談 『啓蒙思想の百科事典』をめぐって
長尾 伸一・上野 大樹・小田部 胤久・逸見 龍生・武田 将明 77

書評

- クリストフ・メンケ『力—美的人間学の根本概念』 杉山卓史・中村徳仁・吉田敬介訳
Menke, Christoph, *Kraft. Ein Grundbegriff ästhetischer Anthropologie* 桑原 俊介 85
- ヴァンケルマン『ギリシア芸術模倣論』 田邊玲子訳 杉山 卓史 87
- Sylvain Menant, *Voltaire et son lecteur : Essai sur la séduction littéraire* 渋谷 直樹 89
- Jacques Berchtold, *La Nouvelle Héloïse. Le lieu et la mémoire* 菅原 百合絵 91
- Stéphane Pujol, *Morale et sciences des mœurs dans l'Encyclopédie* 淵田 仁 92
- 鷲見洋一『編集者ディドロ——仲間と歩く『百科全書』の森』 小関 武史 94
- ディドロ『オランダ旅行』 川村文重訳 井田 尚 96

Stephanie DeGooyer. <i>Before Borders: A Legal and Literary History of Naturalization</i>	落 合 一 樹	98
Anne Mariss, <i>Johann Reinhold Forster and the Making of Natural History on Cook's Second Voyage, 1772-1775</i>	服 部 典 之	99
Margaret Schabas and Carl Wennerlind, <i>A Philosopher's Economist: Hume and the Rise of Capitalism</i>	壽 里 竜	101
バーナード・マンデヴィル『名譽の起源、他三篇』壽里竜訳	大 河 内 昌	103
J.G.A. ポーコック『野蛮と宗教Ⅱ—市民的統治の物語』田中秀夫訳	上 野 大 樹	104
会員業績		107
編集後記		109
会則		110
役員選出に関する細則		112
投稿規定		113

